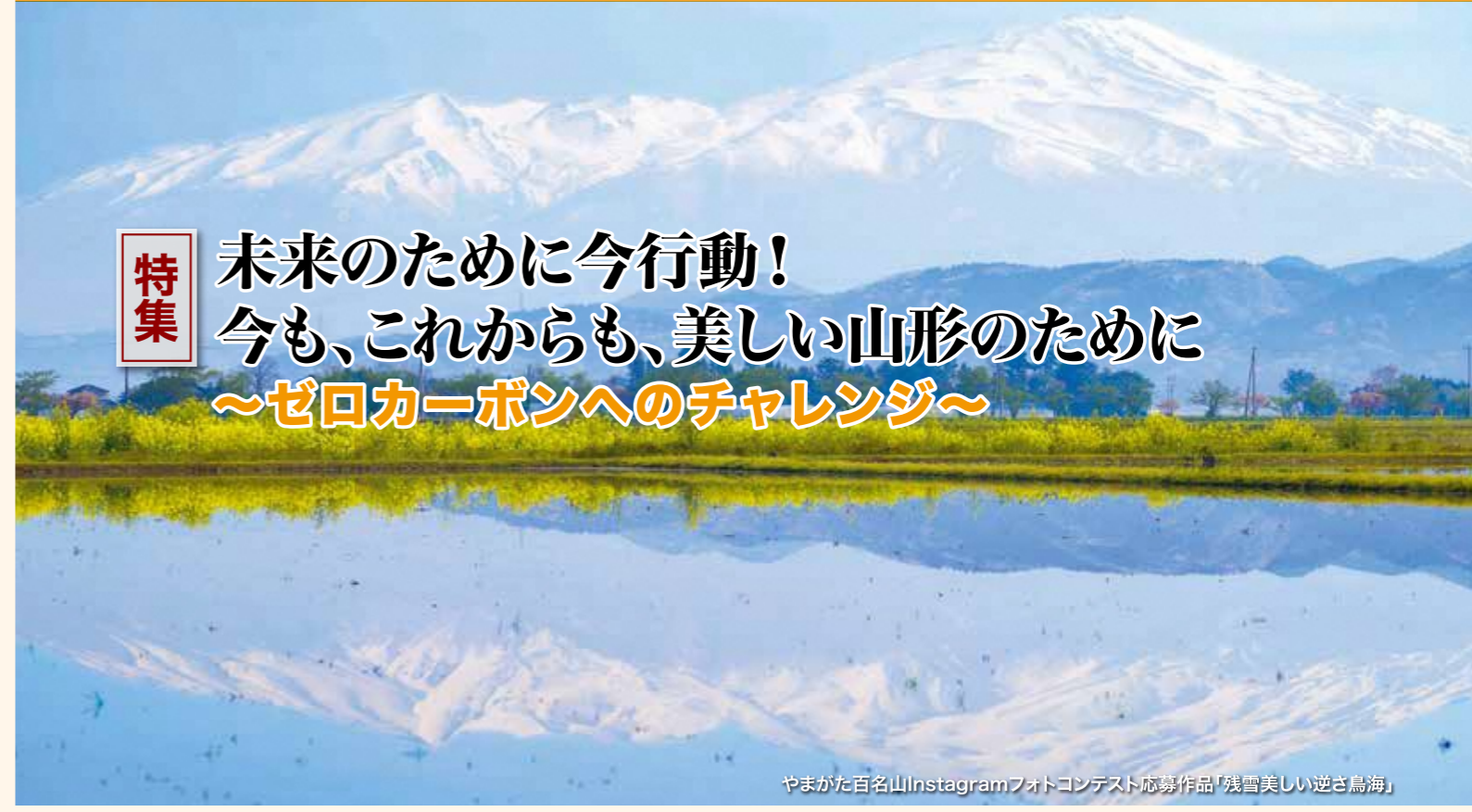


**特集** 未来のために今行動！  
今も、これからも、美しい山形のために  
～ゼロカーボンへのチャレンジ～



やまがた百名山Instagramフォトコンテスト応募作品「残雪美しい逆さ鳥海」

今すぐできる！ゼロカーボンへの取組み(例)

家庭では・・・

- 照明や電気製品の適切な使用(無駄な使用は控える)
- マイバッグ、マイボトルの利用
- エコ商品やリサイクル商品、地元産の商品の購入
- 宅配便は、場所や時間を指定し、1回で受け取り(再配達は避ける)

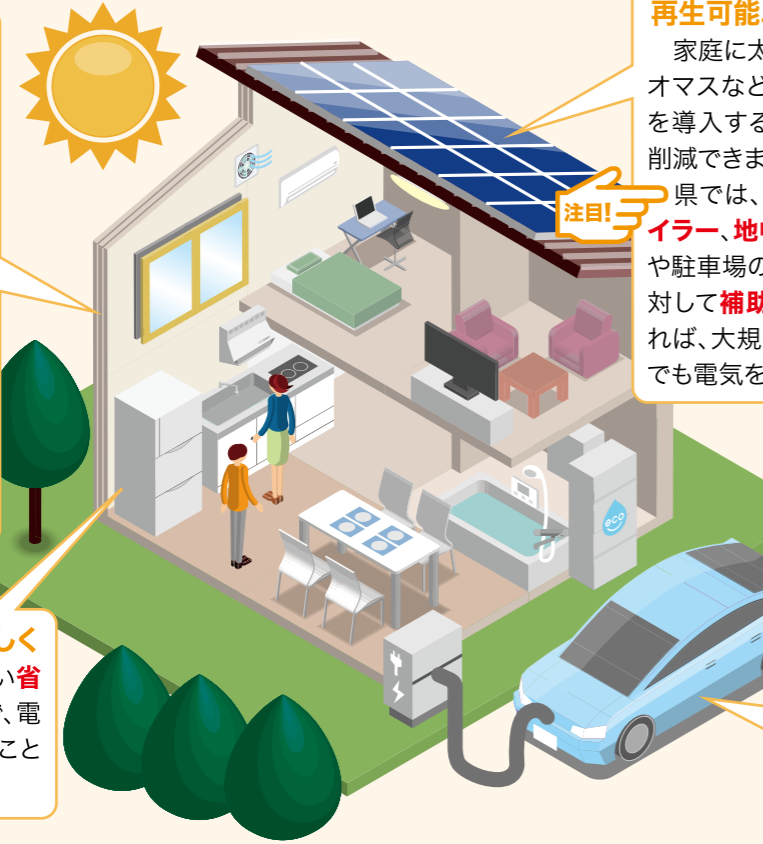
事業所では・・・

- 効率的な貨物の輸配送やエコドライブの実践
- SDGs※や環境に配慮した事業運営
- 電気自動車など次世代自動車の導入、省エネ・高効率設備への更新

※Sustainable Development Goalsの略。持続可能でより良い世界を目指す国際目標のこと。

今、私たちにできること  
ゼロカーボンへの取組みは、我慢ではなく快適な暮らしにつながるものです。これまでの暮らしや働き方を見直し、できることから取り組んでみましょう。

ゼロカーボンに向けた私たちの暮らし CO2排出量の2割は家庭から



高断熱・高气密な住宅で快適に

高断熱・高气密住宅は夏は涼しく冬はあったか。冷暖房設備の使用を抑えます。  
県では、高い断熱性と気密性をもつ住宅を、**やまがた健康住宅**として**認証**しています。  
県産木材を50%以上使った**やまがた健康住宅**に対する**利子補給制度**や、断熱化工事に使える**リフォーム補助**も用意しています。

再生可能エネルギーで自家発電

家庭に太陽光や地中熱、木質バイオマスなどの**再生可能エネルギー**を導入することで、温室効果ガスを削減できます。  
県では、**ベレットストーブ**や**薪ボイラー**、**地中熱**を利用した室内空調や駐車場の融雪装置、**蓄電池**などに対して**補助**しています。蓄電池があれば、大規模な停電が発生したときでも電気を使えるので安心です。

電気自動車の電気を家庭でも

電気自動車への買い替えで、車からの排ガスをゼロに。また、非常時用の電源として**V2H**も注目されています。  
V2H: Vehicle(車) To Home(家)の略。電気自動車に蓄えた電気を家庭で使う仕組み。

省エネ家電で家計にも優しく

エネルギー消費量の少ない**省エネ家電**に買い替えることで、電気使用量も電気代も抑えることができます。

気候変動が与える影響

近年、集中豪雨や大型台風などの気象災害が頻発しています。令和2年7月豪雨も、県内各地に甚大な被害をもたらしました。また、平均気温の上昇や猛暑日の増加は、農作物の品質低下や熱中症リスクの上昇などを引き起こしており、今後、このような影響のさらなる拡大が懸念されています。これらは**地球温暖化**が一因と考えられています。

山形県の現状と将来予測

昨年、本県の7割以上の気象観測地点で、年平均気温が観測史上最も高くなりました。今後、地球温暖化がさらに進んだ場合、今世紀末の山形県の年平均気温は約4・7℃も上昇すると予想されています。このままでは、自然環境や生態系が大きく変化し、私たちの生命や生活が脅かされる可能性があります。

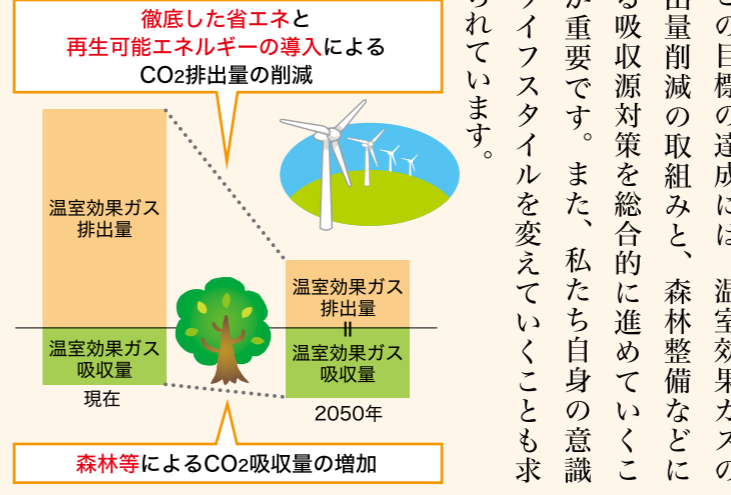
地球温暖化が進むと・・・



ゼロカーボン社会の実現に向けて

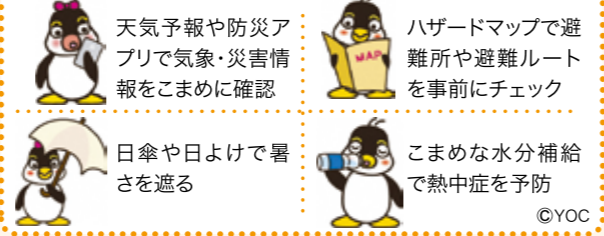
皆さんはゼロカーボンという言葉をご存じですか。これは、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)等の温室効果ガスの排出量から森林等による吸収量を差し引いて、排出量が実質ゼロになる状態です。地球温暖化を抑え、気候変動の影響を最小限にとどめるためには、2050年までのゼロカーボンの達成が不可欠です。その実現に向け、県では、昨年8月、**ゼロカーボンやまがた2050**を宣言しました。

ゼロカーボン達成イメージ



気候変動への適応って？

すでに起こっている気候変動による被害を避けたり、軽くしたりするのが**適応**という考え方です。台風や大雨、高温などによる被害から、私たちの大切な命や財産を守りましょう！



美しい山形を未来へつなぐために

地球温暖化は遠い世界の話ではなく、私たちの目の前にある問題です。この美しい山形を守り、将来に引き継いでいくためにも、今できることから取り組んでいきましょう！

ぜひご覧ください！  
県政テレビ番組 **いきいきやまがた** 放送のご案内

「未来のために今行動！～ゼロカーボンへのチャレンジ～」と題して県内民放4局で特別番組(30分)を放送します。

- テレビユー山形(TUY)  
●3月7日(日)午後3時～
- さくらんぼテレビ(SAY)  
●3月14日(日)午後4時～
- 山形放送(YBC)  
●3月20日(土・祝)午後3時30分～
- 山形テレビ(YTS)  
●3月27日(土)午後3時25分～

放送時間は変更になる場合があります。